

たよんなら市営バス



ボンネット型バス（昭和28年）

昭和5年にバス9台、3路線で運行を始めた市営バス。利用者の減少や規制緩和など事業環境の変化から、路線を民間バス事業者へ移行し、バス事業を廃止することになりました。今回は公共交通の中心を担ってきた市営バスの歴史を振り返るとともに、これからのバス・ネットのワークのあり方について考えます。



大通公園の西2丁目にあったバスセンター（昭和37年）



開業当時のシポレー 16人乗りバス（昭和5年）



運行最終日である3月31日(水)の正午（一部の便は午前10時）以降に市営バスを利用した方に、記念乗車証を差し上げます。
詳細 自動車部業務課 ☎(896)2734

【お問い合わせ】
 市営バスについては
 交通局総務課 ☎896-2708へ
 今後の取り組みについては
 交通企画課 ☎211-2492へ

市営交通 今昔

- 昭和2年 札幌市電氣局が発足、電車事業が市営に
- 昭和5年 市営乗合自動車(バス)運行開始
- 昭和39年 路面電車営業距離最長に
- 昭和46年 地下鉄南北線開業(真駒内〜北24条)
- 昭和49年 路面電車鉄北線を廃止現在の路線のみに
- 昭和51年 地下鉄東西線開業(琴似〜白石)
- 昭和53年 地下鉄南北線延長部開業(北24条〜麻生)
- 昭和57年 地下鉄東西線延長部開業(白石〜新さっぽろ)
- 昭和63年 地下鉄東豊線開業(栄町〜豊水すすきの)
- 平成4年 ウィズユーカード発売
- 平成6年 東豊線延長部開業(豊水すすきの〜福住)
- 平成9年 共通ウィズユーカード発売
- 平成11年 地下鉄東西線延長部開業(琴似〜宮の沢)
- 平成13年 地下鉄の営業時間を拡大
- 平成15年 交通事業改革プランを策定(市営バス廃止決定)
- 平成16年 市営バス琴似・藻岩営業所所管の28路線をジエィ・アール北海道バス、じよつこバスに移行
- 平成16年 市営バス東・新川営業所所管の18路線を北海道中央バスに移行